

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392000507
事業所名	まちのオアシスグループホーム前田

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 町内会に加入し回覧板で情報を得たり、施設の紹介をしている。地域の「豊橋祭り」は、ホームをサテライト会場に仕立て豊橋音頭を踊ったり、ホームの夏祭りにはヨーヨー釣りなどのゲームを楽しんだりして地域との繋がりを忘れないようにしている。恒例の「RAN伴」では中継点として場を提供し、近隣のグループホームと一緒にランナーの接待や応援などをしている。市主催の作品展に入居者の力作を展示したり、事業所の防災訓練に地域の方々の参加を要請したりして地域の人材や資源を有効に活用し交流するように努めている。傾聴ボランティアや高校生の職場体験の受け入れ、子ども会の芋ほりの誘いなどの交流を継続している。喫茶店で行われている認知症カフェの参加やコンビニなどへ買い物に出かけたり、日々の散歩で挨拶を交わしたりして地域の一員として日常的な交流に努めている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 運営推進会議の年間計画を作成し、入居者や家族、民生委員、自治会長や自治会担当者、地域包括支援センター職員の参加を得て年6回開催している。多くの参加が得られるよう開催日を工夫したり、避難訓練と抱き合わせたりしながら開催し実績を上げている。事業所の運営状況やヒヤリハット、事故報告などはデータ化を図り分りやすく報告している。地域の防災情報や事業所の防災訓練の実施方法（消火器やAEDの使い方、人工呼吸の仕方など）、認知症カフェ発足などについての情報提供や意見交換がされている。入居者家族、自治会長、民生委員、包括支援センター職員には予定議事と議事録を配布している。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 行政担当窓口には、運営推進会議の議事録を持参したり、介護保険更新手続きや申請の代行業務、サービスの取り組みなどの報告をしている。また、地域包括支援センターには後見人制度の利用や地域の困難事例の受け入れの依頼や相談をしたり、社協からボランティアの協力依頼を受けるなど良好な協力関係を築いている。豊橋祭りでのサテライト会場や喫茶店での認知症カフェ開催についての情報提供や作品展への参加などについての情報収集や提供などをして強固な連携を図るように努めている。研修の案内は連絡簿にファイルし必要な研修に参加している。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 入居者からは日々の関わりの中から思いを聞いている。意見や要望などは、申し送りノートに記録し、会議で検討して情報を共有し運営に反映させている。家族からは面会時や電話、FAX、ライン、メール、計画の見直し時などを利用したり衣類の補充などの折に直接意見や要望を聞くなどしてケアや業務改善に役立てている。毎月のお便りや入居者の誕生日には日ごろの様子を写真にまとめ、コメントを添えて家族に送付し、安心感や信頼関係を築いている。また、必要に応じて家族にアンケートを利用して意向を調査したり、意見箱を設置するなどして意見や要望が言いやすい関係作りをしている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		◎

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○	○	◎	○	◎						